

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11)特許出願公表番号

特表2002-517121

(P2002-517121A)

(43)公表日 平成14年6月11日(2002.6.11)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード <sup>*</sup> (参考)
H 0 4 B 1/04		H 0 4 B 1/04	5 K 0 0 4
	1/16	1/16	G 5 K 0 1 1
	1/40	1/40	5 K 0 6 0
H 0 4 L 27/00		H 0 4 L 27/00	Z 5 K 0 6 1

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 21 頁)

(21)出願番号 特願2000-551496(P2000-551496)  
 (86)(22)出願日 平成11年5月27日(1999.5.27)  
 (85)翻訳文提出日 平成12年11月17日(2000.11.17)  
 (86)国際出願番号 PCT/US99/11734  
 (87)国際公開番号 WO99/62194  
 (87)国際公開日 平成11年12月2日(1999.12.2)  
 (31)優先権主張番号 09/086,804  
 (32)優先日 平成10年5月29日(1998.5.29)  
 (33)優先権主張国 米国(US)

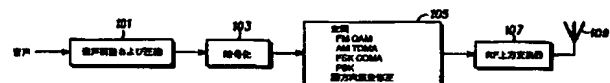
(71)出願人 モトローラ・インコーポレイテッド  
 MOTOROLA INCORPORATED  
 アメリカ合衆国イリノイ州シャンバーグ、  
 イースト・アルゴンクイン・ロード1303  
 (72)発明者 キース・チャールズ・バレルモ  
 アメリカ合衆国アリゾナ州ギルバート、ウ  
 エスト・プリサ・ドライブ326  
 (74)代理人 弁理士 大貫 進介 (外1名)

最終頁に続く

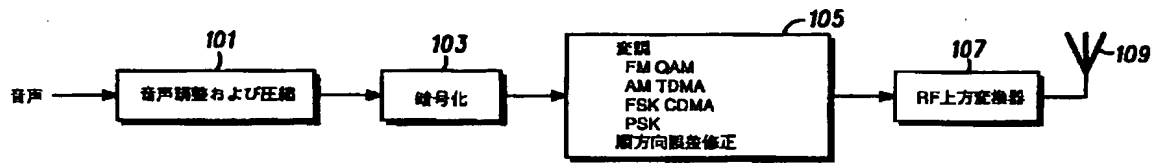
(54)【発明の名称】 多重波形ソフトウェア無線機

(57)【要約】

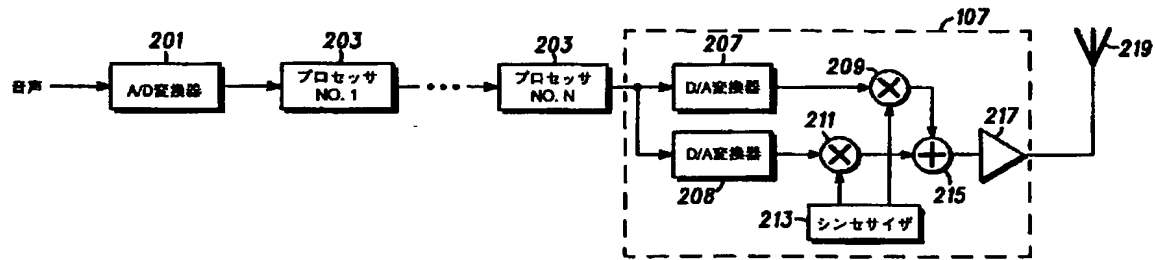
異なる波形を利用することのできる無線機が開示される。本無線機は、特定の波形のためのソフトウェア(802, 805, 806)が格納されるメモリ(801)を備える。無線機は、波形に特有のソフトウェアを引き出して情報を処理し、送信または受信を行う1つ以上のプロセッサ(807, 809, 811)をさらに備える。音声の受信または再生と無線周波数信号の送信および受信との間それぞれの情報処理はすべて、ソフトウェア内で実行される。



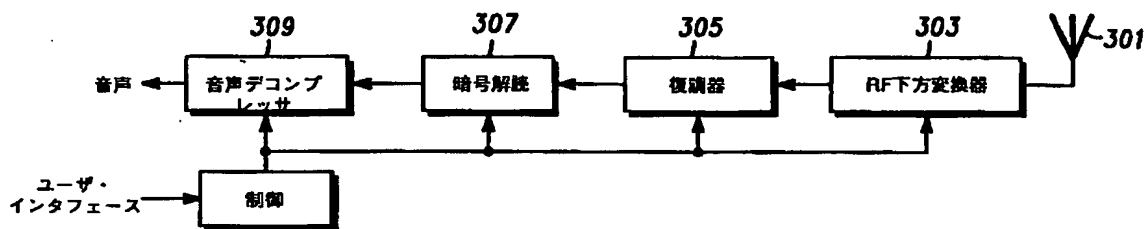
【図1】



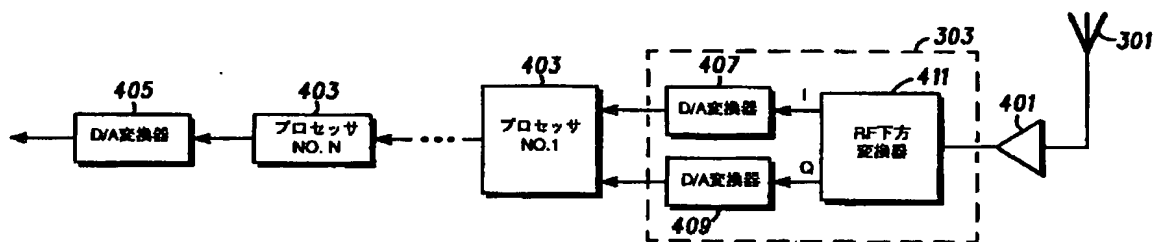
【図2】



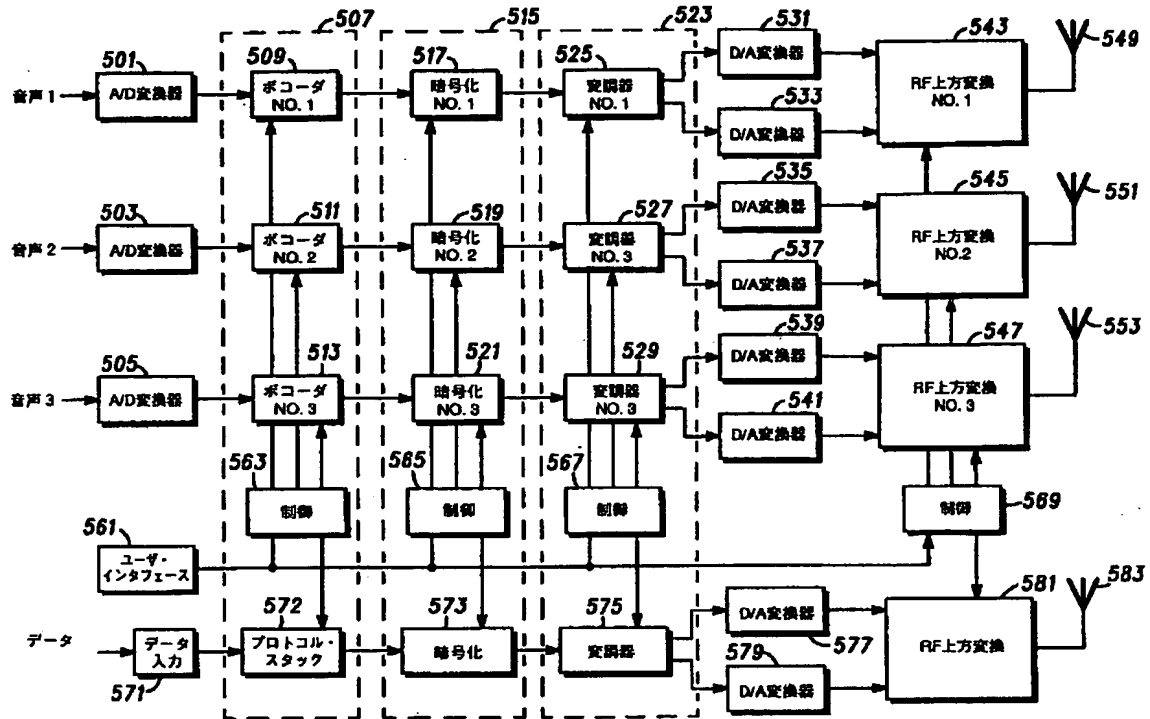
【図3】



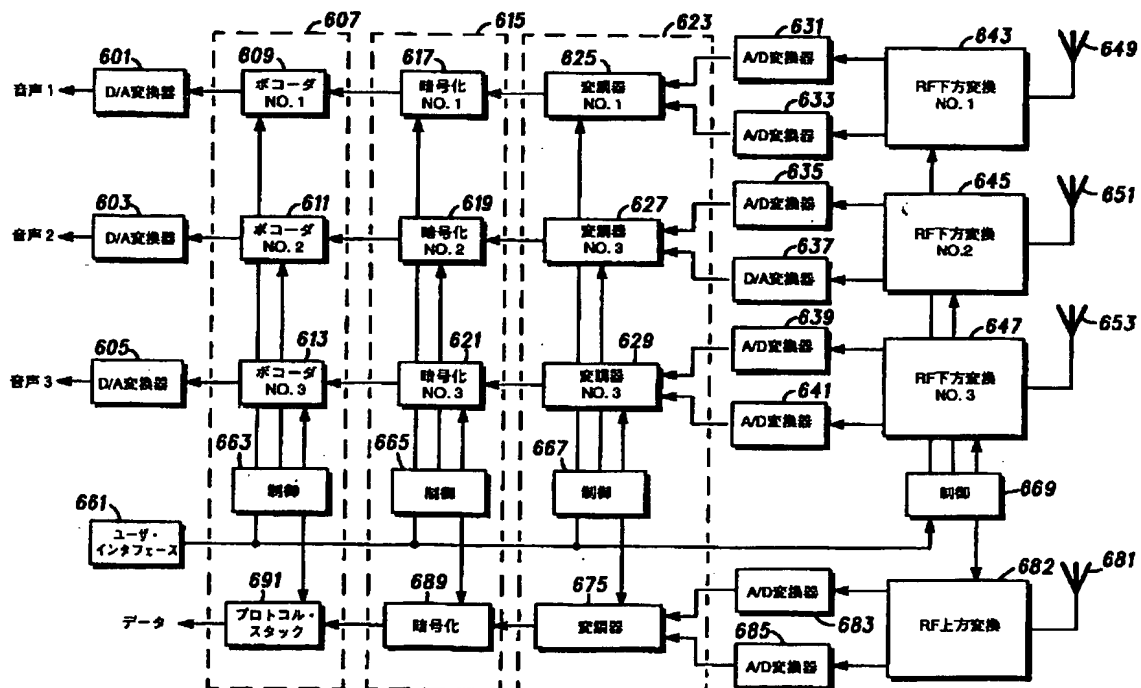
【図4】



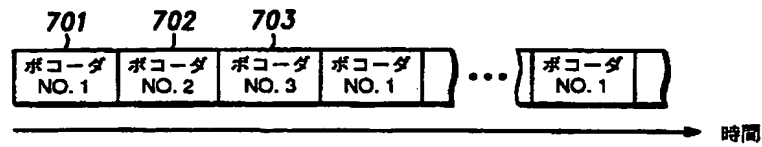
【図5】



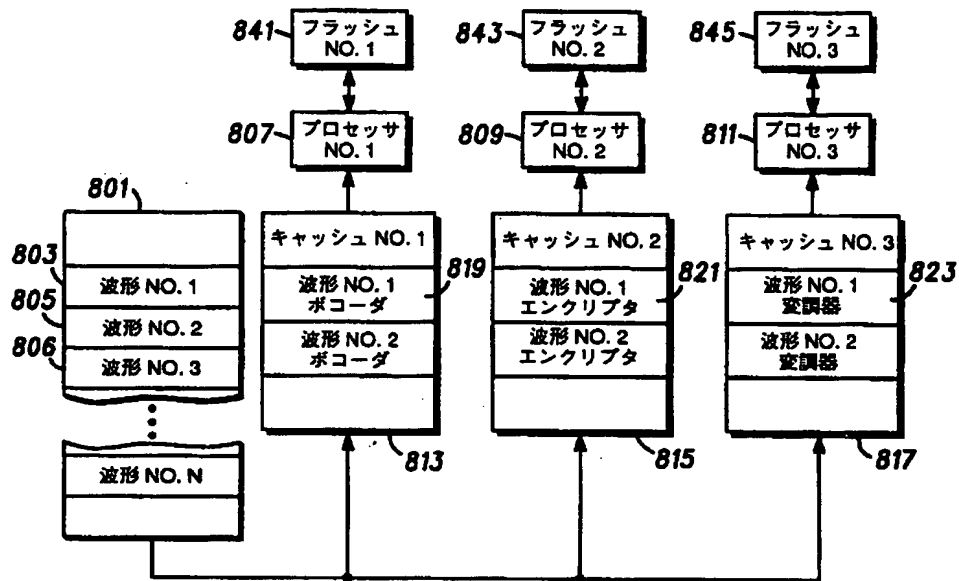
【図6】



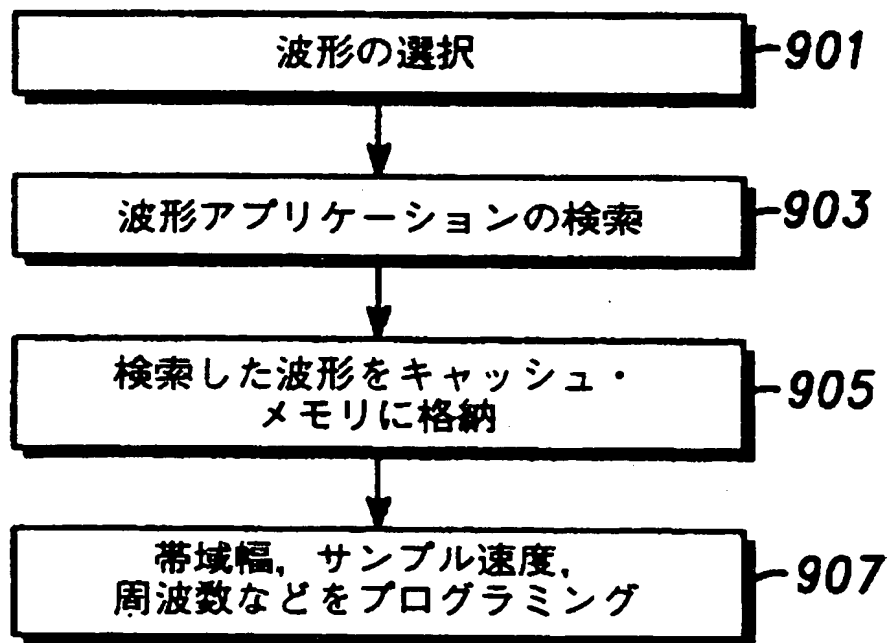
【図7】



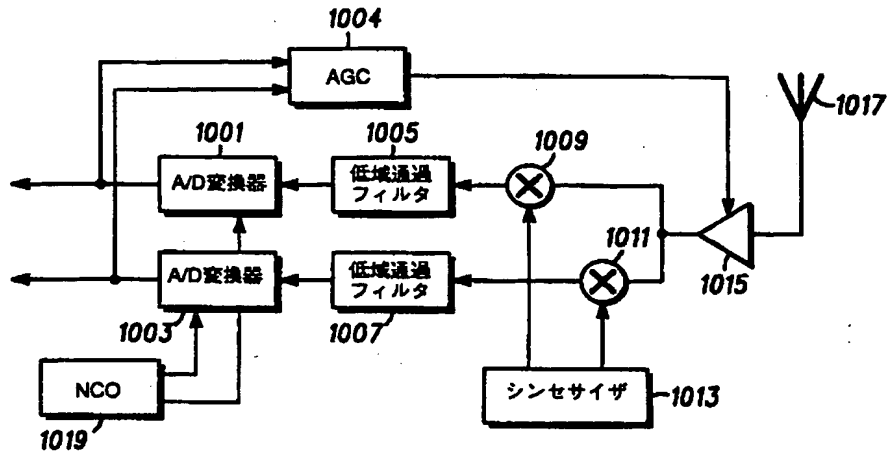
【図8】



【図9】



【図10】



【図11】

